



平成30年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年3月9日

上場会社名 コーセル株式会社
 コード番号 6905 URL <https://www.cosel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷川 正人
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 小西 有吉
 四半期報告書提出予定日 平成30年3月30日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 076-432-8151

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第3四半期の連結業績(平成29年5月21日～平成30年2月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第3四半期	19,626	19.7	3,570	44.1	3,651	39.9	2,543	38.4
29年5月期第3四半期	16,399	0.5	2,477	4.3	2,609	6.7	1,838	8.7

(注) 包括利益 30年5月期第3四半期 2,782百万円 (37.9%) 29年5月期第3四半期 2,017百万円 (35.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第3四半期	70.76	
29年5月期第3四半期	50.44	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第3四半期	43,268	39,314	90.8	1,092.99
29年5月期	41,648	37,687	90.4	1,047.74

(参考) 自己資本 30年5月期第3四半期 39,287百万円 29年5月期 37,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		10.00		16.00	26.00
30年5月期		16.00			
30年5月期(予想)				14.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年5月21日～平成30年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,200	16.5	4,320	23.8	4,470	21.8	3,120	21.9	86.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期3Q	37,212,000 株	29年5月期	37,212,000 株
期末自己株式数	30年5月期3Q	1,267,296 株	29年5月期	1,267,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期3Q	35,944,720 株	29年5月期3Q	36,444,746 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費及び設備投資の持ち直しによって回復基調で推移いたしました。海外においては、米国及びヨーロッパ経済は引き続き堅調に推移し、中国やインド等のアジア経済は、若干の鈍化傾向が見られるものの、引き続き先進国に比べて高い成長率を維持しております。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンの生産で一部調整が見られましたが、自動車電装化の進展、データセンター関連設備投資向けの電子部品需要増加を見込んだ、半導体製造装置の需要が引き続き堅調に推移するとともに、企業の自動化投資の需要も堅調に推移しております。

このような情勢の中で当社グループは、営業－開発部門の連携を強化しつつ、新製品を軸とした重点顧客への提案活動に注力してまいりました。

新製品につきましては、汎用一般産業機器向けユニット電源「PJ Aシリーズ」、1Uラック搭載可能高効率AC-DC電源「FETA7000T」、小型・高速応答の非絶縁型DC-DCコンバータ（POL）「BRFS60S」、デジタル通信機能付きPOL「BRDS60S」、世界市場向け標準サイズ2×4インチAC-DC電源「GMAシリーズ」を市場投入いたしました。

生産面では、堅調な需要への対応として、生産能力の増強を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は230億6百万円（前年同期比27.4%増）、売上高は196億26百万円（同19.7%増）となりました。利益面におきましては、売上高の増加に伴い、経常利益は36億51百万円（同39.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億43百万円（同38.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本生産販売事業

日本国内では、半導体製造装置及び工作機械を中心とした一般産業機器の需要拡大が継続しており、大きく伸長いたしました。

このような情勢の中、営業－開発部門の連携を強化し、新製品の拡販活動に注力するとともに、新規顧客の開拓、重点顧客の深堀活動に取り組んでまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、147億12百万円（前年同期比15.5%増）、セグメント利益は30億74百万円（前年同期比41.2%増）となりました。

②北米販売事業

米国では、一般産業機器・医用機器・半導体製造装置関連の需要が拡大し、全体的には好調に推移いたしました。

このような情勢の中、ファクトリーレップとの連携活動の成果として、新規顧客を獲得し、売上拡大につながりました。

この結果、外部顧客への売上高は、18億34百万円（前年同期比37.8%増）、セグメント利益は1億52百万円（前年同期比354.5%増）となりました。

③ヨーロッパ販売事業

ヨーロッパでは、一般産業機器、計測機器関連の需要拡大に加え、医用機器関連の需要回復の動きが見られ、全体的には好調に推移いたしました。

このような情勢の中、重点ディストリビューターとの連携を強化し、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、7億49百万円（前年同期比35.9%増）、セグメント利益は9百万円（前年同期比34.4%減）となりました。

④アジア販売事業

アジアでは、一般産業機器・医用機器関連で在庫調整の動きが見られたものの、半導体製造装置関連で需要拡大により、全体的には堅調に推移いたしました。

このような情勢の中、ターゲット業界・顧客を絞り、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、23億30百万円（前年同期比30.8%増）、セグメント利益は1億9百万円（前年同期比44.9%増）となりました。

⑤中国生産事業

中国生産事業においては、品質管理体制の強化と生産性向上活動に継続して取り組むとともに、受注増に対応した生産能力の増強と部材調達改善を図り、顧客ニーズに対応してまいりました。

この結果、セグメント間の内部売上高は、8億90百万円（前年同期比41.0%増）、セグメント利益は2億2百万円（前年同期比48.2%増）となりました。

なお、参考までに記載すると事業部門別の業績は、次のとおりであります。

1) 受注高及び受注残高

事業部門	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年5月21日 至 平成30年2月20日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成30年2月20日)	
	受注高 (百万円)	対前年同期増減率	受注残高 (百万円)	対前年同期増減率
ユニット電源	14,234	23.2%	4,864	93.2%
オンボード電源	7,688	33.7%	3,213	119.1%
ノイズフィルタ	1,083	43.9%	240	119.4%
合計	23,006	27.4%	8,318	103.2%

2) 売上高

事業部門	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年5月21日 至 平成30年2月20日)	
	売上高 (百万円)	対前年同期増減率
ユニット電源	12,540	19.4%
オンボード電源	6,129	18.0%
ノイズフィルタ	956	37.1%
合計	19,626	19.7%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は237億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億20百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が24億10百万円、受取手形及び売掛金が6億25百万円、たな卸資産が9億44百万円増加した一方で、有価証券が46億50百万円減少したことによるものであります。

固定資産は195億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億40百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が6億40百万円、退職給付に係る資産が1億26百万円、投資有価証券が14億11百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は432億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億20百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は35億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億83百万円減少いたしました。これは、買掛金が2億3百万円、製品保証引当金が1億41百万円増加した一方で、未払金が1億57百万円、未払法人税等が77百万円、賞与引当金が2億33百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、4億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億76百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が1億24百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は39億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は393億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億27百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益25億43百万円、剰余金の配当11億50百万円により、株主資本が13億93百万円増加し、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加等によりその他の包括利益累計額が2億33百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は90.8%（前連結会計年度末は90.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成29年12月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,067,942	8,478,773
受取手形及び売掛金	8,036,305	8,661,724
有価証券	6,750,027	2,100,000
商品及び製品	739,950	962,550
仕掛品	82,835	211,712
原材料及び貯蔵品	1,942,698	2,536,028
繰延税金資産	402,078	362,151
その他	207,797	396,625
貸倒引当金	△4,359	△4,390
流動資産合計	24,225,275	23,705,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,667,362	3,678,976
減価償却累計額	△2,697,313	△2,741,784
建物及び構築物（純額）	970,049	937,191
機械装置及び運搬具	6,221,260	6,342,488
減価償却累計額	△4,798,329	△4,951,360
機械装置及び運搬具（純額）	1,422,931	1,391,128
工具、器具及び備品	5,270,227	5,464,518
減価償却累計額	△4,946,770	△5,089,452
工具、器具及び備品（純額）	323,456	375,066
土地	1,143,940	1,192,440
建設仮勘定	—	605,212
有形固定資産合計	3,860,377	4,501,039
無形固定資産		
ソフトウェア	89,608	74,043
その他	12,019	10,903
無形固定資産合計	101,628	84,947
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	—	126,871
投資有価証券	13,288,546	14,700,481
繰延税金資産	27,833	6,096
その他	144,996	144,380
投資その他の資産合計	13,461,376	14,977,829
固定資産合計	17,423,383	19,563,815
資産合計	41,648,659	43,268,992

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,181,027	1,384,455
未払金	455,897	298,341
未払法人税等	610,138	532,991
賞与引当金	408,357	174,686
製品保証引当金	567,000	708,000
その他	490,937	431,068
流動負債合計	3,713,357	3,529,543
固定負債		
退職給付に係る負債	85,797	210,574
繰延税金負債	—	58,332
その他	162,148	155,846
固定負債合計	247,946	424,753
負債合計	3,961,304	3,954,297
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,055,000	2,055,000
資本剰余金	2,288,350	2,288,350
利益剰余金	34,533,775	35,927,144
自己株式	△1,523,002	△1,523,058
株主資本合計	37,354,123	38,747,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	307,095	454,171
為替換算調整勘定	△6,082	84,102
退職給付に係る調整累計額	5,666	1,416
その他の包括利益累計額合計	306,679	539,690
非支配株主持分	26,552	27,569
純資産合計	37,687,354	39,314,695
負債純資産合計	41,648,659	43,268,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月21日 至平成30年2月20日)
売上高	16,399,665	19,626,974
売上原価	11,396,166	13,188,004
売上総利益	5,003,498	6,438,969
販売費及び一般管理費	2,526,473	2,868,557
営業利益	2,477,025	3,570,412
営業外収益		
受取利息	49,254	33,644
受取配当金	41,153	36,305
為替差益	6,231	—
受取補償金	18,776	23,490
その他	17,472	45,831
営業外収益合計	132,887	139,271
営業外費用		
為替差損	—	58,207
その他	547	131
営業外費用合計	547	58,339
経常利益	2,609,365	3,651,344
特別利益		
固定資産売却益	521	625
特別利益合計	521	625
特別損失		
固定資産除却損	4,730	2,016
特別損失合計	4,730	2,016
税金等調整前四半期純利益	2,605,156	3,649,953
法人税、住民税及び事業税	606,927	1,044,619
法人税等調整額	150,086	57,194
法人税等合計	757,014	1,101,813
四半期純利益	1,848,142	2,548,140
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,710	4,541
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,838,432	2,543,599

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年5月21日 至平成30年2月20日)
四半期純利益	1,848,142	2,548,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192,795	147,076
為替換算調整勘定	△20,475	91,956
退職給付に係る調整額	△2,855	△4,249
その他の包括利益合計	169,464	234,782
四半期包括利益	2,017,606	2,782,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,008,233	2,776,610
非支配株主に係る四半期包括利益	9,373	6,312

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年5月21日 至平成29年2月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,735,092	1,330,867	551,391	1,782,314	—	16,399,665	—	16,399,665
セグメント間の 内部売上高	2,634,339	—	—	—	631,499	3,265,839	△3,265,839	—
計	15,369,431	1,330,867	551,391	1,782,314	631,499	19,665,504	△3,265,839	16,399,665
セグメント利益	2,178,315	33,489	13,851	75,420	136,727	2,437,805	39,220	2,477,025

(注) 1. セグメント利益の調整額39,220千円は、セグメント間の取引消去14,845千円及び棚卸資産の未実現損益の消去24,374千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年5月21日 至平成30年2月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	14,712,478	1,834,174	749,530	2,330,792	—	19,626,974	—	19,626,974
セグメント間の 内部売上高	3,523,388	—	—	—	890,599	4,413,988	△4,413,988	—
計	18,235,866	1,834,174	749,530	2,330,792	890,599	24,040,963	△4,413,988	19,626,974
セグメント利益	3,074,778	152,193	9,082	109,297	202,627	3,547,980	22,432	3,570,412

(注) 1. セグメント利益の調整額22,432千円は、セグメント間の取引消去33,534千円及び棚卸資産の未実現損益の消去△11,102千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。